



## 研修の様子を紹介します

### チーム学校で進める協働的な教育相談講座 6月2日（木）

新潟大学の田中恒彦准教授から、面接相談におけるコミュニケーションの基礎、共感的な話の聴き方等についての講義をしていただきました。その後、児童生徒との相談を想定したロールプレイを行い、その様子は動画で記録し、発問や話の聴き方が適切だったかどうかについて確認しました。また、相談スキルを向上するために必要な点や改善すべき点などについて、グループ協議を通して検討し、教育相談について理解を深めました。

適切な相談、支援を行うためには、校内だけでなく、地域の相談支援のネットワークを構築することも必要です。今後の研修では、学校内外の多職種の専門家との連携及び協働について研修していきます。



#### 受講者の声

コミュニケーションの基礎について、しっかりと学ぶことができた。具体的な内容で適宜演習もあり、明日から実践できる内容ばかりだった。

ロールプレイを行った自分の姿を見たり、違う校種の先生の話が聞けたり、自分一人では学習できない気がたくさんあった。

### ICT活用リーダー育成講座 6月10日（金）

全教員のICT活用指導力向上のため、各学校で指導的役割を担う教員の育成を目的に実施しました。

はじめに、学校における著作物の取扱い、ネットモラル、ネットセキュリティなど、適正な活動を行うための基となる知識について、講義を通して確認を行いました。続いて、グループで各校の活用事例を共有し、より効果をあげるために改善すべき点などについて、協議を行いました。

最後に、一連の学びを踏まえて、自校の校内研修計画の立案に取り組みました。



#### 受講者の声

ネット上のいじめや犯罪の実情を再確認できた。注意すべき点や指導のポイントについて、速やかに校内で共有したい。

情報モラルや他校との協議で得た知見を校内研修の計画に反映させ、教員個々のICT活用指導力向上につなげていきたい。

前号から、当センターが行っている調査・研究を紹介しています。第2回は、「学力向上」と「学級経営」です。

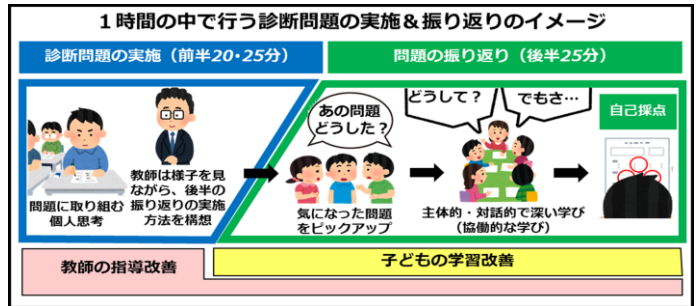
## 学力向上

教師の授業改善を支援し、児童生徒の思考力・判断力・表現力を育成するために、Web診断問題と実施方法を改訂しました。ポイントは、「Web診断問題を使って対話的な学びのある授業をする」ことです。詳しくは、新潟県教育支援システム(TeaRoom)のトップページにあるバナーから、「Web診断問題研修ポータルサイト」で確認してください。

### Web診断問題 研修ポータルサイト



「Web診断問題研修ポータルサイト」でWeb配信集計システムに関する情報を提供しています



※ 新潟県教育支援システム(TeaRoom)のコミュニティ「授業改善ネットワーク」でも、授業改善やWeb診断問題の実施方法に関する情報交換ができます。「TeaRoom」は新潟県の小中学校教員向け交流サイトです。新潟市・他県の皆様は活用できません。

ベストアンサーの基準って？

後半の振り返り、どうすればいい？

## 学級経営

自分と異なる意見や少数意見も尊重し、できるだけ多くの意見を生かしながら、みんなが納得できる話し合い活動のあるべき姿について、小、中、高校の実践協力校と研究を行っています。こうした「合意形成を図る話し合い活動」を通して、「笑顔あふれる学級づくり」の実現を目指します。

授業実践では、合意形成を図る過程を、3つの段階(1. 互いの意見を理解する、2. 意見のよさと問題点を整理する、3. 視点を変えて比較する)に整理し、学習指導案や授業構想シートに位置付けた授業を行います。また、合意形成を図る話し合い活動の事前授業として、国語の「話す聞く」、英語の「グループワーク」、道徳の「相手の立場に立って」などを合科的に行っていきます。こうした各校種の授業実践をもとに、それぞれの発達段階に応じた合意形成を図る話し合い活動のあり方を提案します。



話し合い活動の指導を充実させてより良い人間関係の構築を図り笑顔あふれる学級をつくりましょう

多様な他者とのよりよい関係づくり

協働して日常生活の向上を図ろうとする態度



なお、今年度の研究の成果については、1月の教育フォーラムで発表します。